

2020年6月1日

人間学部学生の皆さん

人間学部 学部長
神谷俊次

通常の対面授業の開始について

名城大学では、前期第7週（6月3日（水）～）より一部の授業を大学における対面形式で実施することとなりました。これを受けて人間学部では、対面形式で実施する科目を基礎ゼミナール（1年次科目）といたしました。なお、遠方から来名される皆さんに配慮して、前期第7週目（6月3日～6月9日）は対面授業を実施せず、第8週（6月10日～）から対面授業を始めます。基礎ゼミナール以外の1年次科目および2年次以上の科目につきましては、6月30日まで引き続き遠隔授業といたします。

1年生の皆さんは、推薦入学の方を除いて、入学試験以降、キャンパスに足を運んでいただけていない方も多いと思います。折角、名城大学人間学部を進学先に選んでいただいたにもかかわらず、大学生活を満喫することもできない状況が続いており、大変心苦しく思っております。1年生の皆さんにキャンパスに足を運んでいただき、仲間と直接会って、学ぶ意欲を高めていただきたいと思います。しかしながら、多くの皆さんが一堂に会するのはリスクが高いため、少人数授業の基礎ゼミナールを対面授業科目とさせていただきます。さらに、通学時のラッシュアワーを避けるため、また、いわゆる3密をできるだけ回避するために、当初の時間割の5時限目の開講ではなく、3時限目あるいは4時限目の開講とさせていただきます。

今後、新型コロナウイルス感染症が終息に向かうのか、あるいは、再流行が起こるのか予測ができませんが、対面授業を慎重に進めていくために、人間学部では、第8週日以降すべての授業回を対面授業とするのではなく、各クラスの授業の進捗状況を踏まえて、およそ4回を対面授業とすることにいたしました。各クラスの授業計画につきましては、別添の【各基礎ゼミナールの授業予定（対面授業、遠隔授業）】をご覧ください。なお、感染状況が落ち着き、前期第11週（7月1日（水）～）以降、すべての授業回で対面授業となることもあります。この場合は、当初の授業時間帯の5時限目に戻ることもご承知おきください。

なお、コロナウイルス感染症に係る諸事情により対面授業に出席できない場合は、大学ウェブサイト内に掲載される「一部面接授業開始に伴う新型コロナウイルス感染症にかかわる欠席について」にある通り、事前に担当教員までWebClassからメッセージを送ってください。諸事情により対面授業に出席しないことで不利益になることはありません。

【感染症対策】

「学生の皆様に守っていただきたいこと」

- ・発熱等の風邪症状がある場合等は自宅で休養

登校日は家を出る前に検温を行ってください。状況に応じて名城大学、帰国者・接触者相談センター、医療機関等に電話やメールで相談してください。授業を欠席する場合は、事前に担当教員まで WebClass からメッセージを送ってください。

- ・栄養、睡眠、健全で規則正しい生活

免疫力が低下するとウィルスに感染しやすくなります。バランスの良い食事と適度な運動、十分な睡眠に心掛けてください。

- ・手洗いと咳エチケットの徹底

飛沫感染防止のため、マスクの着用にご協力ください。マスクを忘れた場合は、保健センターまでご相談ください。

- ・密閉空間、密集、近距離での会話を避けること

学内では、できるだけ人と 2 メートル以上の間隔を取ることを意識して過ごしてください。廊下やお手洗いなど共有スペースで集まって長時間話し込むことは止めてください。また、授業後は速やかに帰宅してください。

その他、「名城大学ウェブサイト」→「meimo (メイモ)」→「<対面授業>感染症対策」を併せてご確認ください。

https://www.meijo-u.ac.jp/student_staff/pdf/meimo_web07.pdf